

近赤外分光計「NIRS3」



宇宙用QCM

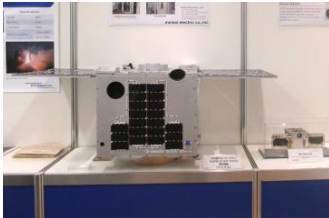
## 祝「はやぶさ2」打ち上げ成功！！

2014年12月3日、小惑星探査機「はやぶさ2」がH-II Aロケット26号機により打ち上げられました。「はやぶさ2」には、当社が開発・製作にかかわった以下の観測機器3基が搭載されています。

- 1) 惑星「1999JU3」において、太陽系形成時に存在していた水を調査する近赤外分光計「NIRS3」
- 2) 「はやぶさ2」から分離し、衝突実験中の状況を撮影する理学観測分離カメラ「DCAM3」
- 3) 衛星推進のイオンエンジン部分に2式搭載し、エンジン周辺の汚染を質量変化で計測するセンサ「宇宙用QCM」

また、同時打ち上げの小型副衛星にも当社が製作に携わった地球周囲のガスを撮影するジオコロナ観測装置「LAICA」が採用されています。さらに、H-II Aロケットにはロケット搭載カメラ、カメラ用照明装置、撮影した映像を伝送するための画像圧縮伝送装置が搭載されており、打ち上げ時の種子島上空の気象観測は、当社のラジオゾンデが使用され観測作業も担当しました。

(担当: 宇宙防衛事業部)



左: 50kg衛星、右: WE WISH



左: WE WISH、右: 地球センサ

## アジア太平洋宇宙機関会議(APRSAF-21)に出展

12月2日から5日まで行われた、第21回アジア太平洋宇宙機関会議 (APRSAF-21) へ出展しました。

この会議は、9年ぶりの日本開催となり、アジア諸国にとって関心の高い無人宇宙技術、人材育成や実証機会の情報交換を通じて、アジア地域における宇宙開発・利用能力の向上を図ることを目的としています。アジア太平洋地域の30か国・地域、および12の国際機関から約580名が出席し、各国の活動報告、意見交換や、具体的な協力実施に向けた議論が行われました。

明星電気はIHI、IHIエアロスペースと共に、アジア各国の技術ニーズの把握、明星電気の技術力アピール、拡販・市場拡大を目的として、小型衛星の姿勢制御用地球センサ、超小型衛星WE WISH、50kg衛星の模型を展示しました。

今後もこのような機会をとらえ、海外展開を進めていきます。

(担当: 宇宙防衛事業部)



展示ブース

## IHIフォーラム2014に出展

11月25日から29日まで豊洲IHIビルにおいて、「IHIフォーラム2014」が開催され、当社も参加しました。

「Realize your dreams IHIが叶えた夢・叶える夢・叶えたい夢」をテーマとして、IHI各事業部門や関係会社による「製品、技術、サービス、ソリューション」が展示されました。当社は「安全安心ゾーン」と題されたエリアにおいて、POTEKAの実機セットと大型液晶画面でのPOTEKA NETのデモンストレーションや、地震対策システムMAPSを構成するQCAST、計測震度計の展示、新製品のGPSラジオゾンデiMS-100、エレベータ用感震器などを出展しました。宇宙事業としては地球センサのエンジニアリングモデルを展示し、衛星搭載機器の実績や社内試験装置などの説明スライドを放映し、ビジネスパートナーへの総合的なアピールの場となりました。

(出展担当: 気象・管制事業部、防災事業部、宇宙防衛事業部、営業統括部)

## Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により革新的な商品・サービスを創造し

安全・安心な社会の発展に貢献していきます。